

第393号 令和5年3月

東京都農業会議情報

編集及び発行 (一社)東京都農業会議

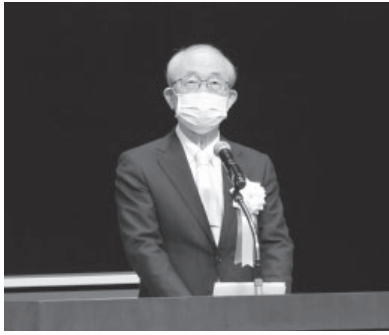
渋谷区代々木2-10-12
TEL 03-3370-7145

第64回東京都農業委員会・農業者大会開く

都農業会議と農業委員会地区協議会・連合会は2月16日、「第64回東京都農業委員会・農業者大会」を八王子市のJ・COMホール八王子において開きました。

令和2年度と3年度は新型コロナウイルスの影響により大会を中止したため、3年ぶりの開催となりました。

大会には都内の農業委員や農地利用最適化推進委員、農業経営者など約700人が参加



挨拶をする青山会長

しました。主催者を代表して挨拶した都農業会議の青山佾会長は、特定生産緑地の指定に関して系統組織の取組みが一定の成果をあげた。今後は市街化区域以外の農地も含めて新たな法律や制度への対応が必要だと述べ、取組みの一層の強化を呼びかけました。

大会には都や都議会、関係団体などから来賓が多数出席し、東京都からは小池知事が



祝辞を述べる小池都知事



第132回通常総会の様子

都農業会議は3月16日にホテルエミシア東京立川において第132回通常総会を開きました。

令和5年度事業計画・予算 東京都農業施策に関する意見など決定 第132回東京都農業会議通常総会

(東京農業の確立に関する要望・都市農業の振興と都市農地保全に関する要望)ならびに農業委員会活動の積極的推進に関する決議について協議し、すべて全会一致で決定しました。

令和5年度の事業計画と収支予算、定款の一部変更(事務所の所在地変更)、東京都へ提出する意見書の内容など7つの議案が全て原案のとおり決定されました。

来年度の事業計画では、市街化区域においては農地貸借のマッチング、市街化区域以外の地域においては改正農業経営基盤強化促進法への対応や農地の利用集積などを取組むの重点事項としています。

このほか、令和5年度農業委員会活動推進要領の案について協議し決定しました。

出席して祝辞を述べました。協議では西多摩地方農業委員会連合会の上野勝会長(瑞穂町農業委員会会長)が議長に就任し、国への要望



農業後継者顕彰表彰式の様子

記念行事では農業委員会等功労者、企業的農業経営顕彰、農業後継者顕彰の表彰が行われました。

あぜみち

日本が世界に誇る万能発酵調味料「醤油」。これを外国産だと言われたらどうだろうか。▼醤油の主原料は大豆、小麦、塩、麹菌だ。国内消費の約8割を占める濃口醤油は、大豆がほぼ全量、小麦が7〜8割、塩が約9割輸入だという。それぞれの自給率等を考えればもっともな数字だが、「醤油よ、お前もか」の心境である。

▼一方、2020年策定の「輸出拡大実行戦略」において、醤油は重点品目として輸出・海外展開プロジェクトが進行している。醤油醸造の技術は日本製に間違いはない。▼加工食品の原材料を当たり前に輸入に依存してきた現実には、どこまで対峙できるかは難しい。だが、東京で地場産の新鮮な農畜産物を食せるありがたさ、かけがえない価値を、改めて訴え動く時だと思う。東京の農地、農業者への感謝を、農地、農業を守り豊かにする社会のしくみづくりへ繋げる行動で示す。一人一人にできることがあるはずだ。▼江戸前にぎりは、100%国産の「むらさき」で食べたい!

農業委員会活動の積極的推進に関する決議要旨 農業委員会活動において積極的に推進する 具体的な活動項目

東京都農業委員会・農業者大会で決定した「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」ならびに「令和5年度の農業委員会活動において積極的に推進する具体的な活動項目」の要約は左記のとおりです。

農業委員会活動の積極的推進に関する決議 重点活動

1. 未来につなげる農業委員会活動
 2. 「農地等の利用の最適化に関する指針」の策定
 3. 農地の有効活用の推進
 4. 農業者の意見集約と関係行政機関等への意見の提出
 5. 農業後継者等新たな担い手への支援活動
 6. 農業者や地域住民に向けた情報活動の推進
- 統一活動**
1. 農業委員会組織活動
担い手の育成と農業経営支援活動、農業と市民との架け

橋活動に取り組む 具体的な活動項目

2. 農業委員・農地利用最適化推進委員日常活動
- 活動記録カードの活用の推進、農地の肥培管理と利用促進、農業者への支援活動、地域農業の確立に向けた連携活動

令和5年度の農業委員会活動において積極的に推進する具体的な活動項目 重点活動

- (1) 令和5年度には、都内の約7割の農業委員会で任期満了による新たな委員が選任されることから、これまでの活動を引き継ぎ、活動を進める。
- (2) 農業委員会法第7条の「農地等の利用の最適化に関する指針」を定める。
- (3) 市街化区域以外については地域計画や目標地図の作成に取り組み、農地中間管理事業等の周知と活用を進める。

を情報化した「生産緑地バンク」を整備する。

- (4) 農地等の有効活用施策等について検討を進め、農業者の意見を集約し、関係行政機関に対し意見の提出等を行う。
- (5) 認定農業者制度とあわせ農業後継者や新規就農者については認定新規就農者制度等の周知と活用を進める。
- (6) 啓発資料等を活用し、農業者や地域住民へ情報提供活動を行う。

統一活動 農業委員会組織活動

- (1) 農業経営支援活動
- ① 農業経営支援活動の実施
認定農業者をはじめとする農業経営者組織の活動を支援するとともに、農業経営先進事例研究会および簿記記帳講習会等を開催する。
- ② 家族経営協定の推進に関する取り組み、認定農業者の共同申請を進める。
- ③ 農業者年金への加入推進に関する取り組み
農業者年金のメリットを広く周知し、各農業委員会で2名以上の加入に向け取り組み。

- (2) 農業と市民との架け橋活動
- ① 市民との交流活動を推進する
農業見学会（農ウオーク）やシンポジウムの開催、援農ボランティアの育成などを通じ、消費者が地域農業の支援者となるべく意見交換を進める。
- ② 教育・福祉との連携を強化する
教育委員会との意見交換、食農教育への協力、体験学習および職場体験の受け入れなどに取り組み。

日常活動

- (1) 農地の肥培管理と利用促進
日常活動として地域の農地パトロールを行い、農地の保全と利活用を進める活動に取り組み。
- (2) 活動記録カードの活用の推進
活動記録の徹底をはかり、総会でとりまとめる。
- (3) 農業者への支援活動
地域農業の確立に向けた連携活動
- (4) 情報収集・情報発信活動の推進

常設審議会だより

第10回常設審議委員会

1月17日にJA東京南新宿ビルで開き、①農地転用許可の状況報告②農地中間管理権等状況報告③農政問題や消費税とインボイスに関する状況などを説明。

2月理事会

第132回通常総会の開催日時及び場所・議案を決定。

第11回常設審議委員会

2月10日にJA東京南新宿ビルで開き、①農地転用許可の状況報告②農地中間管理権等状況報告③農業委員・農地利用最適化推進委員活動記録の推進について決定した。

3月理事会

3月16日に立川市のホテルエミシア東京立川で開催。①就業規則の一部改正②会長及び専務理事の職務執行状況報告③定款第42条第2項に基づく常設審議委員会での処理件数を報告。

第12回常設審議委員会

①農地法第4条に基づく農業委員会諮問②農地転用許可の状況報告③農地中間管理権等状況を報告した。

「東京農業の確立に関する要望」
「都市農業の振興と都市農地保全に関する要望」

東京都農業委員会・農業者大会で決定した国への要望事項である「東京農業の確立に関する要望」ならびに「都市農業の振興と都市農地保全に関する要望」の要約は左記のとおりです。

「東京農業の確立に関する要望」

- 1. 食料・農業・農村基本法の見直しにおける食料安定供給等の施策強化
- 2. 肥料・飼料・燃料、生産関連資材等の価格高騰対策への支援
- 3. みどりの食料システム法に基づく施策の推進と価格政策の確立
- 4. 担い手の育成・支援と所得確保・安定対策
- (1) 認定農業者・認定新規就農者の支援施策の拡充など
- (2) 農業後継者の育成・支援
- (3) 畜舎建築特例法の対象の拡大
- (4) 低利融資の対象の拡大
- (5) 広域認定制度の改善など
- 5. 地域農業振興対策
- (1) 農山村・離島振興のため
- (2) 災害に強い農業の構築な

ど

- 6. 農地関係法・制度関係
- (1) 農地の細分化や貸し渋りを防ぐための農地法改正
- (2) 農業振興地域に対する支援など
- 7. 国内産業と国民の暮らしを守る国際交渉
- 8. 地域と調和した農業の推進
- (1) 地産地消の推進
- (2) 安全・安心の農産物に対する適正な価格形成
- (3) 学校教育と農業との連携の促進など
- 9. 有害鳥獣対策の強化
- 10. 防疫体制の強化
- 11. 税制の改善
- 農地の譲渡にかかる特例措置の対象地域の拡大と控除額の増額など
- 12. 農業委員会組織の強化
- 13. 国有農地の早期解消
- 「都市農業の振興と都市農地保全に関する要望」
- 1. 食料・農業・農村基本法における都市農業振興施策の確立
- 2. 都市農業振興基本法の理念にもとづく振興施策の実施

- 3. 納税猶予制度等都市農地を守り継承する制度・税制の整備
- (1) 生産緑地法・相続税等納税猶予制度の基本堅持
- (2) 相続税納税猶予制度に規定する農業用施設の取扱
- (3) 相続税制等の抜本的な改正および相続財産の適正評価など
- 4. 生産緑地・特定生産緑地の保全対策の強化
- (1) 農地中間管理事業で対象とする区域の生産緑地への拡大
- (2) 生産緑地の買取りに対する国の財政支援など
- 5. 都市農業の担い手の確保・支援
- (1) 後継者対策の強化
- (2) 市街化区域における経営開始資金に関する例外規定の創設など
- 6. 都市住民と共生する農業経営への支援強化と体制整備
- (1) 都市農業特有の課題に関する支援施策
- (2) 防災機能の強化に対する支援など
- 7. 都市農地の保全と農業振興に欠かせない農業委員会組織強化

令和6年度東京都農業施策に関する意見

- 1. 肥料・飼料、生産関連資材等価格高騰対策の継続
- 2. 都市農地の保全と利活用の促進
- 【生産緑地の保全】
- (1) 生産緑地制度周知支援
- (2) 「生産緑地バンク」支援
- (3) 都市農地保全等事業拡充
- (4) 防災関係施策の強化
- 3. 地域の特色をいかした農業の支援
- 【農振・調整区域農業支援】
- (1) 農振地域への支援
- (2) 「農地流動化奨励金制度(仮称)」の創設
- (3) 多様な担い手育成・支援
- 【荒廃農地の活用】
- 農地中間管理機構が農地を再生し、担い手へ貸付ける事業の創設
- 【農地保全につながる地域活性化モデル事業】
- (1) 調整区域に「市民農園区域」を設置するモデル事業創設
- (2) 調整区域に「田園住居地域」を設定し、市街化区域に編入するモデル事業創設
- (3) 農福連携への支援強化
- 【島しょ農業の振興】
- 4. 多様な担い手の確保
- 【認定農業者等担い手支援】

- (1) 区市町村との連携強化
- 【女性農業者への支援】
- 【雇用経費に対する支援】
- 【農福連携の推進】
- 5. 担い手の経営力強化支援
- 【経営力向上につながる事業の拡充・支援】
- 【農業改良普及事業の強化】
- 【畜産経営の支援】
- 【都内産花・植木の需要拡大への支援】
- 【GAP取得農家の支援】
- 【災害に強い農業づくり】
- 【6次産業化や農商工連携、販路開拓への担い手支援】
- 【収入保険保険料補助継続】
- 6. 農地遊休化防止対策確立
- 【農地周辺の林地や里山の整備促進】
- 7. 都民と育てる農業の推進
- 【学校給食・食農教育推進】
- 【都内農産物の供給】
- 【優良堆肥の確保】
- 【環境負荷低減の取組支援】
- 8. 防疫体制等の強化
- 9. 有害鳥獣対策の強化
- 10. 農業委員会組織支援強化
- 11. 都から国への働きかけ
- (1) 生産緑地法の農業用施設を相続税納税猶予制度の対象とすること
- (2) 相続税制等の抜本的改正を「行うこと

受賞者芳名(敬称略)

第62回企業の農業経営顕彰受賞者

- 1. 東京都農業会議会長賞
野菜部門Ⅱ 芹田直幸・早苗(世田谷区) ▼ 大石泰史・由子(杉並区) ▼ 牧野繁男(杉並区) ▼ 田中茂(板橋区) ▼ 酒井利博(練馬区) ▼ 青木誠一・恵(足立区) ▼ 齊藤幸雄(葛飾区) ▼ 石井慎一(江戸川区) ▼ 長濱一郎・美矢子(あきる野市) ▼ 加藤寛文(八王子市) ▼ 大塚和一郎(町田市) ▼ 豊泉裕由美子(立川市) ▼ 藤野浩司・八寿子(立川市) ▼ 榎本吉恭・幸子(武蔵野市) ▼ 石井昭広(三鷹市) ▼ 市川禎明(府中市) ▼ 石森光峰・真由美(調布市) ▼ 原勇司(調布市) ▼ 土屋正子(小金井市) ▼ 川里章(小平市) ▼ 高橋晶夫・浩子(小平市) ▼ 杉田幹男・沙央里(国立市) ▼ 大谷孝良・敦子(西東京市) ▼ 栗山義一・雅栄(狛江市) ▼ 野口和広(東大和市) ▼ 石井啓介・美智子(清瀬市) ▼ 野村一夫・直美(清瀬市) ▼ 野村基之(東久留米市)
- 花き部門Ⅱ 長戸路三郎(八丈町)
- 植木部門Ⅱ 阿部秀則・啓子(小平市) ▼ 鈴木秀男・恵子(国分寺市)

- 果樹部門Ⅱ 小泉茂・美智子(稲城市) ▼ 木村隆文(昭島市) ▼ 特用作物部門Ⅱ 西村一彦(瑞穂町)
- 複合部門Ⅱ 植松智(世田谷区) ▼ 内堀雅巳(練馬区) ▼ 岡田雅彦・三知子(小平市) ▼ 嶋田伊佐央・洋子(東村山市) ▼ 集団活動の部Ⅱ 羽村市農業後継者クラブ学校給食食材生産部(羽村市)

- 2. 東京都産業労働局長賞
野菜部門Ⅱ 榎本吉恭・幸子(武蔵野市) ▼ 市川禎明(府中市) ▼ 土屋正子(小金井市) ▼ 栗山義一・雅栄(狛江市) ▼ 野口和広(東大和市)
- 花き部門Ⅱ 長戸路三郎(八丈町)
- 植木部門Ⅱ 鈴木秀男・恵子(国分寺市)
- 果樹部門Ⅱ 木村隆文(昭島市)
- 野菜部門Ⅱ 酒井利博(練馬区) ▼ 石井慎一(江戸川区) ▼ 大塚和一郎(町田市) ▼ 石井昭広(三鷹市) ▼ 杉田幹男・沙央里(国立市) ▼ 大谷孝良・敦子(西東京市) ▼ 石井啓介・美智子(清瀬市) ▼ 野村一夫・直美(清瀬市)
- 複合部門Ⅱ 植松智(世田谷区) ▼ 内堀雅巳(練馬区) ▼ 岡田雅彦・三知子(小平市)

- 4. 東京都知事賞
野菜部門Ⅱ 青木誠一・恵(足立区) ▼ 豊泉裕(立川市) ▼ 川里章(小平市) ▼ 高橋晶夫・浩子(小平市) ▼ 野村基之(東久留米市)
- 果樹部門Ⅱ 小泉茂・美智子(稲城市)
- 特用作物部門Ⅱ 西村一彦(瑞穂町)
- 集団活動の部Ⅱ 羽村市農業後継者クラブ学校給食食材生産部(羽村市)

第42回 農業後継者顕彰受賞者

- 1. 東京都農業会議会長賞
秦昌征(杉並区) ▼ 富永悠(板橋区) ▼ 白石秀徳・裕美(練馬区) ▼ 柴田優(葛飾区) ▼ 村内大祐(八王子市) ▼ 増寫孝賢(日野市) ▼ 金子倫康(立川市) ▼ 藤野良祐(立川市) ▼ 小林樹生・樹里(三鷹市) ▼ 小勝盛雄(府中市) ▼ 竹内尚行・志乃(調布市) ▼ 宮内駿(調布市) ▼ 鴨下和俊(小金井市) ▼ 川島拓也(小平市) ▼ 高橋義行・智子(小平市) ▼ 中村竜太(東村山市) ▼ 町田聖文(東村山市) ▼ 町田浩章(東村山市) ▼ 齋藤宏一・三沙子(国分寺市) ▼ 下田勝也(西東京市) ▼ 橋本翔吾・清香(東大和市) ▼ 西川晃平(清瀬市) ▼ 小金井尚史(東久留米市) ▼ 大野海平(八丈町)
- 2. 全国農業会議所会長賞
柴田優(葛飾区) ▼ 藤野良祐(立川市) ▼ 小林樹生・樹里(三鷹市) ▼ 齋藤宏一・三沙子(国分寺市) ▼ 下田勝也(西東京市) ▼ 西川晃平(清瀬市) ▼ 大野海平(八丈町)
- 3. 東京都知事賞
富永悠(板橋区) ▼ 白石秀徳・裕美(練馬区) ▼ 村内大祐(八王子市) ▼ 中村竜太(東村山市) ▼ 橋本翔吾・清香(東大和市) ▼ 小金井尚史(東久留米市)

第49回農業委員会等 功労者表彰者

- 1. 東京都農業会議会長表彰
農業委員会Ⅱ 村田秀夫(西東京市)
- 農業委員Ⅱ 小野実(杉並区) ▼ 山口賢治(板橋区) ▼ 會田幸夫(板橋区) ▼ 春日實(板橋区) ▼ 若林武人(葛飾区) ▼ 持田昌弘(葛飾区) ▼ 佐野慶一(葛飾区) ▼ 田嶋正剛(江戸川区) ▼ 山崎一男(江戸川区) ▼ 新倉隆(多摩市) ▼ 榎本一宏(武蔵野市) ▼ 榎本英明(武蔵野市) ▼ 宮崎邦康(昭島市) ▼ 保谷隆司(西東京市)
- 2. 農業功労者感謝状
農業功労者Ⅱ 山崎義清(世田谷区) ▼ 飯田幸弘(杉並区) ▼ 本橋政春(板橋区) ▼ 小美濃克之(練馬区) ▼ 山崎一郎(足立区) ▼ 清水芳治(葛飾区) ▼ 栗山昇(目黒区) ▼ 石内章弘(福生市) ▼ 石井司夫(あきる野市) ▼ 羽村悦子(羽村市) ▼ 山崎幸三(瑞穂町) ▼ 青木進(日の出町) ▼ 加藤茂(八王子市) ▼ 根津一生(日野市) ▼ 小島豊(多摩市) ▼ 田中賢二(立川市) ▼ 大坂新一(武蔵野市) ▼ 宇田川喜正(三鷹市) ▼ 川辺初太郎(府中市) ▼ 鈴木勇作(昭島市) ▼ 杉崎忠雄(調布市) ▼ 大谷貞子(小平市) ▼ 松田文夫(東村山市) ▼ 矢澤弥生(国立市) ▼ 中野芳雄(西東京市) ▼ 谷田部英雄(狛江市) ▼ 高山充則(武蔵野市) ▼ 星野喜嗣(東大和市) ▼ 水村俊二(清瀬市) ▼ 海老沢喜美枝(東久留米市)
- 3. 東京都農業会議会長感謝状
農業委員会等職員Ⅱ 関口和幸(練馬区) ▼ 久保昂輝(葛飾区) ▼ 関山健二(江戸川区) ▼ 岩久保徳(江戸川区) ▼ 宮田満裕(羽村市) ▼ 田中悠也(瑞穂町) ▼ 萩原直樹(町田市) ▼ 沖迫達矢(多摩市) ▼ 川田日出夫(三鷹市) ▼ 本木豊(武蔵野市)

京都市で会員研究会・現地見学会を開く

全国農業体験農園協会

NPO法人全国農業体験農園協会（加藤義松理事長）は1月18～19日に京都市内で会員研究会・現地見学会を開きました。

初日は「農業体験農園に適した野菜の栽培技術や肥料・病害虫防除のポイント」をテーマにJ.A.京都中央技術顧問の荒木俊光氏より講演がされました。続いて、ベテラン園主による情報交換を行い、「大泉 風のがっこう」白石好孝氏、「西船橋体験農園 旬菜園」加藤義久氏、「すこやか嵯峨野ファーム」今井義弘氏が登壇し、農園の管理運営の課題などへの解決策や対応が

話し合われました。翌日の現地見学会では、棚田の風景が残る山科区の「すこやかファームおとわ」と、右京区の「すこやか嵯峨野ファーム」を見学しました。

「すこやか嵯峨野ファーム」を見学



「すこやか嵯峨野ファーム」を見学



大盛況なマルシェで農作物をPR

非農家出身者がマルシェで農作物をPR

都内で新規就農した非農家出身者が、マルシェに取り組み農作物をPRしました。

この取組みは、都農業会議が就農定着マネジメント事業（東京都事業）を活用し開いているもので、1月はJ.A.東京アグリパークで4日間、2月8日は八王子市で、農産物をPRしました。

農業経営基盤強化促進法等の一部改正が施行されます

農業経営基盤強化促進法等の一部改正を含む、農業関連法が本年4月1日に施行されます。

主な改正の内容は左記のとおりです。

基盤強化法の一部改正では、同意市町村は市街化区域を除き区域ごとに将来の農地利用などについての計画（地域計画）を策定し、

その計画の目標を表示した地図を作成します。

関連法の改正としては、農地中間管理事業法の「農用地利用集積等促進計画」が新設され、基盤強化法の「農用地利用集積計画」が統合されます。

農地法の一部改正では、農地法3条の下限面積要件が廃止となります。

都市農地貸借円滑化法による貸借の事例を現地研究

生産緑地貸借現地研究会開く

都農業会議は、3月6日、農業委員会職員を対象に生産緑地における貸借の事例を現地研究しました。

担い手である大原賢士氏（小平市）は、貸主である岸野昌氏と良好な関係を保っていることが紹介されました。

また、鈴木茜氏（小金井市）は、萩原英幸氏と共に管理している農地で経営を説明しました。

「わくわく都民農園小金井」では、小金井市観光まちおこ



担い手の大原賢士氏（左）と貸主の岸野昌氏（左から2番目）が経営を説明

東京都農業会議の事務所が移転します

東京都農業会議は現在のJ.A.東京南新宿ビルから事務所を移転し、4月から新事務所での業務を開始します。

◆移転先…あいおいニッセイ同和損保新宿ビル10階

◆所在地…渋谷区代々木3丁目25番3号

※電話番号とFAX番号には変更ありません

退任の挨拶

専務理事 角田由理子

大変お世話になりました。

都市農業変革の時代に、東京農業及び農業委員会活動が新たな展開へ歩を進めつつある時期に、東京都農業会議専務理事の職に携わりましたことは、この上ない幸運であり、何物にも代え難い経験となりました。農業委員会・農業者の皆様との出会い、そして、賜りました暖かいご指導ご鞭撻の数々、感謝に堪えません。心より御礼申し上げます。

今後は、応援団の一員として、皆様のご健勝にての益々のご活躍と、東京農業及び農業委員会活動の発展をお祈り致しております。ありがとうございました。

令和5年度 主要行事日程案

令和5年3月24日現在

月	旬	農 業 会 議	会議等出席者・会場	そ の 他
R 5年 (2023)	4月	常設審議委員会 (17(月)) 農業委員会職員基礎研修会 (19(水)) 都市農地制度基礎研修会 (28(金))	常設審議委員 職員 あいおい 職員 新宿	
	5月	夏季地区別検討会 (区内16(火)、西23(火)、南26(金))、島しょ29(月)) 監査会 (17(水)) 理事会/常設審議委員会 (18(木)) 農業者年金担当者会議 (31(水))	会長・職代・職員 監事 新宿 理事/常設審議委員 新宿 職員	全国会長大会 (30(火)) 北多摩連合会50周年記念式典 (16(火))
	6月	農地中間管理事業担当者会議 (1(木)) 新規就農・貸借担当者会議 (1(木)) 担い手育成会議/主任職員協議会 (2(金)) 夏季地区別検討会 (北北6(火)、北南13(火)、北西22(木)) 相続税納税猶予制度研修会 (9(金)) 生産緑地制度研修会 (16(金)) 担い手育成総会/通常総会/事業推進協議会/ 理事会/常設審議委員会 (19(月)) 農地台帳・農委会サポートシステム研究会 (21(水)) 農業委員会職員現地研究会 (30(金))	該当職員 該当職員 職員/職員 会長・職代・職員 職員 あいおい 職員 あいおい 普通会员 理事/常設審議委員 職員 職員	都職研総会・役員会 (2(金)) 都農業経営者クラブ (未定)
	7月	農地専門職員研修会 (6(木)~7(金)) 理事会/常設審議委員会 (18(火))	職員 あいおい 理事/常設審議委員 新宿	
	8月	地区協議会正副会長会議 (9(水)) 臨時総会/理事会/常設審議委員会 (17(木)) 新任農業委員研修 (市街化区域) (23(水)) 農地中間管理事業担当者会議 (31(木)) 新規就農・貸借担当者会議 (31(木))	地区協正副会長 新宿 普通会员/常設審議委員 新任農業委員・職員 該当職員 新宿 該当職員 新宿	
	9月	担い手育成会議/主任職員協議会(1(金)) 新任農業委員・推進委員研修会 (市街化以外) (8(金)) 農業委員研修 (区13(水)) 常設審議委員会 (19(火)) 農業委員・推進委員研修 (北21(木)、西27(水))	職員/職員 新宿 新任委員・職員 あいおい 農業委員・職員 常設審議委員 新宿 農業委員・推進委員・職員	都職研全体研究集会・役員会(1(金))
	10月	農業委員・推進委員研修 (南3(火)) 職務代理・部会長研究集会 (区内・北11(水)、西・南19(木)) 常設審議委員会/現地研究会 (17(火)) 会長研究集会 (26(木)~27(金))	農業委員・推進委員・職員 職代・部会長・職員 常設審議委員 会長・職員 愛知	農委会職員全国研究会 (20(金))
	11月	女性農業委員等研修会 (9(木)) 広報研究会 (14(火)) 監査会 (20(月)) 事業推進協議会/常設審議委員会 (21(火)) 農業者年金推進会議 (27(月)) 地区別職員検討会 (島しょ28(火)) 農地流動化・利用集積現地研究会 (29(水))	女性農業委員等・職員 農業委員・推進委員・職員 監事 新宿 普通会员/常設審議委員 職員 推進員・職員 あいおい 農業委員・推進委員・職員	全国農委会長代表者集会(30(木))
	12月	地区別職員検討会 (区内1(金)、西5(火)、南8(金)、北南12(火)、北北15(金)、北西19(火)) 常設審議委員会 (18(月))	職員 常設審議委員 新宿	
6年 (2024)	1月	冬季地区別検討会(島しょ10(水)新宿、区12(金)、西16(火)、南18(木)、北北23(火)、北南24(水)、北西26(金)) 常設審議委員会 (17(水)) 組織活動検討委員会 (29(月)) 農業委員会活動研究会 (31(水))	会長・職代・職員 常設審議委員 新宿 地区協ほか(*) 新宿 該当職員 新宿	
	2月	組織活動検討委員会 (2(金)) 理事会/常設審議委員会/大会運営 (7(水)) 第65回農業委員会・農業者大会 (15(木))	地区協ほか 新宿 理事/常設審議委員 新宿 農委・職員ほか	
	3月	主任職員協議会 (8(金)) 通常総会/常設審議委員会 (18(月))	職員 新宿 普通会员/常設審議委員	都職研役員会(8(金))

* 新宿 = J A 東京南新宿ビル あいおい = あいおいニッセイ同和損保新宿ビル

* 地区協 = 地区協議会・連合会正副会長

上記日程につきましては、変更する場合がありますのでお含み下さい